

3. 個別学力検査（英語）の免除について（工学部）

工学部の個別学力検査（前期日程）において、下表のとおり、英語の資格・検定試験の一定以上のスコア（級）を取得している場合、英語の試験を免除し、英語を満点とします。

申請方法については、11月中旬公表予定の「令和2年度（2020年度）一般入試学生募集要項」をご確認ください。

TOEIC [®] Listening & Reading Test	TOEFL		GTEC		実用英語技能検定 (英検)
	Junior [®]	iBT [®]	3技能	4技能	
500	730	38	610	970	2級

4. 個別学力検査（英語）の加点について（地域資源創成学部）

地域資源創成学部の個別学力検査（前期日程）において、下表のとおり、英語の資格・検定試験の一定以上のスコア（級）を取得している場合、英語の得点として、満点を上限に加点します。

下表に該当するスコアを2つ以上取得している場合は1つのみ加点対象としますので、加点の高いものを1つ選択して申請してください。申請方法については、11月中旬公表予定の「令和2年度（2020年度）一般入試学生募集要項」をご確認ください。

加点	TOEIC [®] Listening & Reading Test	TOEFL iBT [®]	GTEC		実用英語技能検定 (英検)	IELTS
			3技能	4技能		
30点	730	80	700	1140	準1級	5.5
20点	650	73	650	1070		5.0

5. 個別学力検査会場について

宮崎大学の個別学力検査会場については、宮崎大学試験場（全学部・前、後期日程）及び横浜試験場（農学部及び地域資源創成学部・前期日程のみ）の2か所を設置します。

①宮崎大学試験場

1) 教育学部、工学部、農学部、地域資源創成学部

宮崎大学試験場：宮崎大学木花キャンパス（宮崎市学園木花台西1丁目1番地）

2) 医学部

宮崎大学試験場：宮崎大学清武キャンパス（宮崎市清武町木原5200番地）

②横浜試験場（農学部及び地域資源創成学部・前期日程のみ）

個別学力検査前期日程において、農学部（全学科）及び地域資源創成学部は上記①に加え、横浜市（神奈川県）にも設置します。

農学部及び地域資源創成学部に出願する者は、出願時に受験の希望地を選択することとなります。横浜試験場の希望者が収容人員を超えた場合、その超過した者は、宮崎大学試験場で受験することとなります。

なお、収容人数等の詳細については、11月中旬発表（予定）の一般入試学生募集要項にて公表します。

横浜試験場：河合塾横浜校（横浜市西区北幸2-11-6）

6. 一般入試（前・後期日程）の入学試験問題について

本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」への参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません（使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります）。

また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験者に分かるような形で公表します。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、下記のURLにて公表しています。

<http://www.nyushikakomon.jp/>